



2024年度
第2四半期決算説明会資料

2024年11月20日
株式会社北川鉄工所
証券コード：6317（東証スタンダード）

1. 会社概要
2. 2024年度 第2四半期決算報告
3. 2024年度 業績予想
4. トピックス

1. 会社概要

2. 2024年度 第2四半期決算報告

3. 2024年度 業績予想

4. トピックス

会社名	株式会社北川鉄工所
本社所在地	広島県府中市元町
代表者	代表取締役社長 岡野 帝男
創業	1918年3月
従業員数	グループ合計：2,535名 内単独：1,427名 (2024年3月末)
事業規模	連結売上高：615億円(2023年度) 連結営業利益：16億円(2023年度)
事業内容	工作機器 半導体関連事業 産業機械 金属素形材
主要関係会社	KITAGAWA MEXICO,S.A. DE C.V. 北川グレステック株式会社

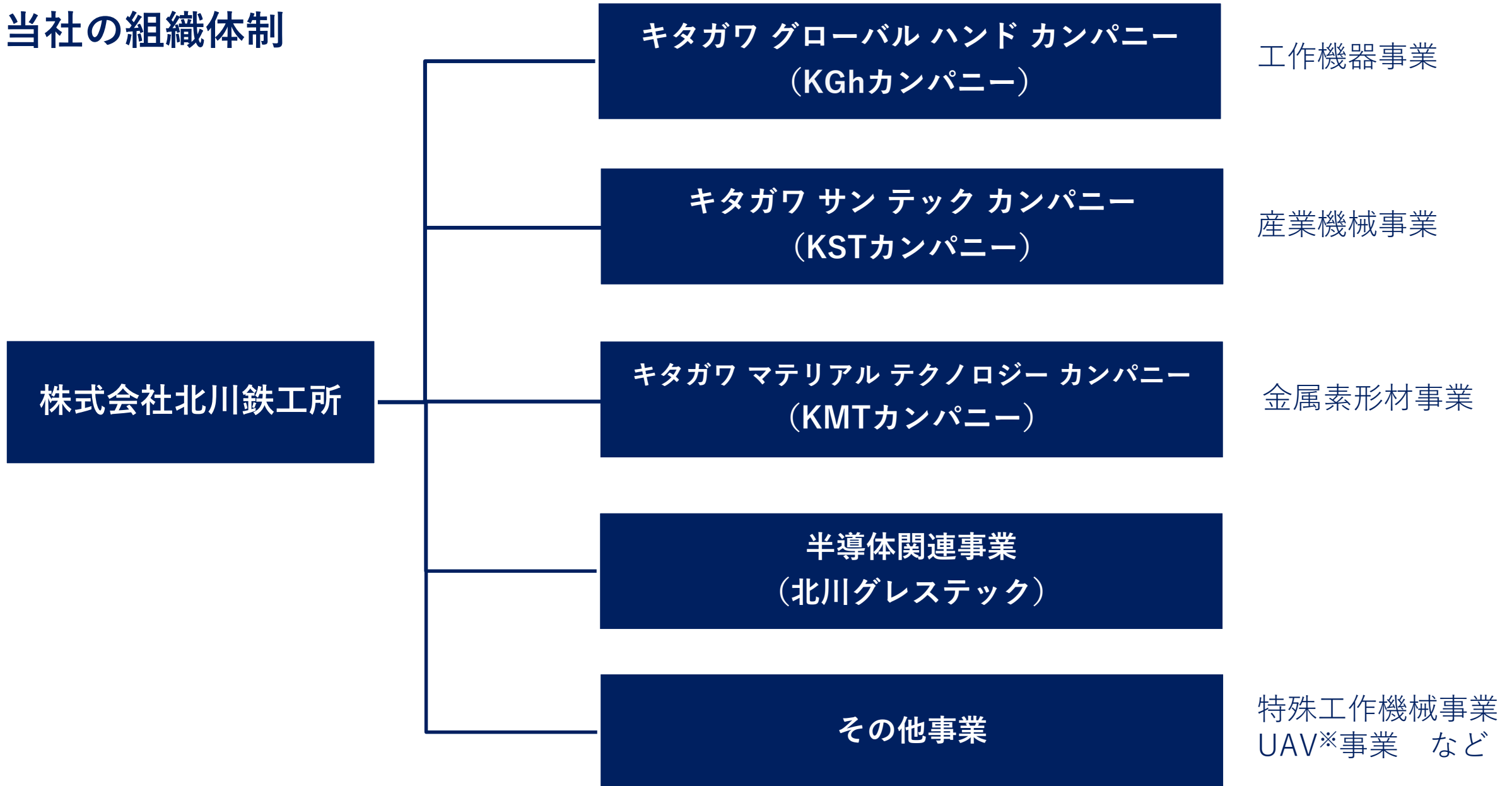
経営ビジョン

株式会社 北川鉄工所は
ものづくりという業にあって

**お客様の喜びを我々の喜びとし、
素直な心を尊び、勇気ある行動を敬い、
自己実現の場として自律した活力ある
リーダーを育成し、
技術を誇り、未知なる世界に挑戦する**

Quality Businessを実践する集団である

当社の組織体制



KGhカンパニー

Kitagawa Global hand Company

事業

- 工作機器（ワークホールディング）
- 旋盤用チャック
- NC円テーブル
- ロボットハンド

規模

- 売上高構成比率 15%
- 2023年度売上高 92億円

顧客

- 海外売上比率 約40%
- **パワーチャック分野では国内シェアトップクラス**
- 国内主要工作機械にて標準品採用

NC円テーブル



パワーバイス

ロボットハンド

旋盤用チャック

KSTカンパニー Kitagawa Sun Tech Company

事業

- コンクリートプラント
- 建設用クレーン
- 自走式立体駐車場
- 環境機械

規模

- 売上高構成比率 32%
- 2023年度売上高 197億円

顧客

- 国内顧客が中心
- 北海道～沖縄にかけ営業拠点構築
- **小・中型建設用クレーンでは国内シェアトップクラス**



建設用クレーン「ビルマン」



コンクリートプラント



立体駐車場

KMTカンパニー

Kitagawa Material Technology Company

事業

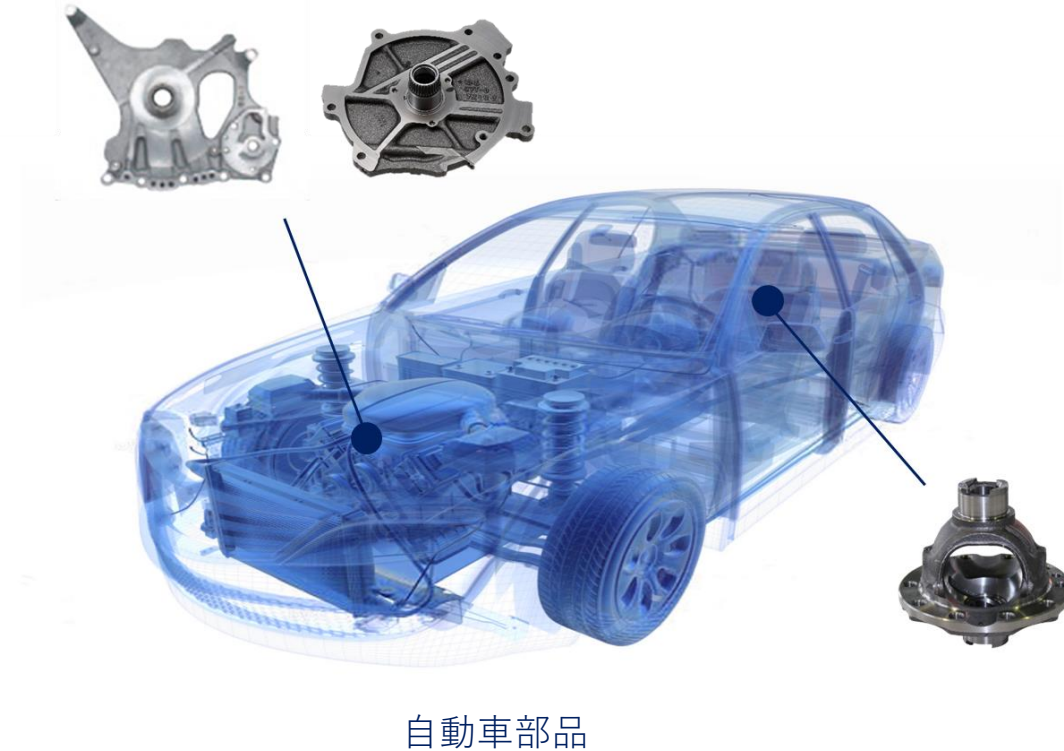
- 鉄系鋳物の製造
- 鋳物製品の機械加工

規模

- 売上高構成比率 48%
- 2023年度売上高 298億円

顧客

- 自動車部品（デフケース・ミッション部品） 59%
- 建機・農機部品（足回り部品・エンジン部品） 41%



1. 会社概要
- 2. 2024年度 第2四半期決算報告**
3. 2024年度 業績予想
4. トピックス

- 売上高はタイ工場閉鎖、国内中小企業における工作機械への設備投資低迷、荷役機械事業の売上が一部下期へ期ずれしたこと等により、前年同期比**16.8億円減の284億円**
- 営業利益はKGhカンパニー、KMTカンパニーの減収により前年同期比**4億円減の4億円**
- 親会社株主に帰属する中間純利益は前年度に投資有価証券売却益5.8億円を計上した影響で前年同期比**7.8億円減の3.7億円**

単位：百万円

	2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比	増減率
売上高	30,129	28,443	△ 1,686	△ 5.6%
営業利益	802	402	△ 400	△ 49.9%
営業利益率（%）	2.7	1.4	—	△ 1.3pt
経常利益	1,307	734	△ 573	△ 43.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,157	370	△ 787	△ 68.0%

単位：百万円

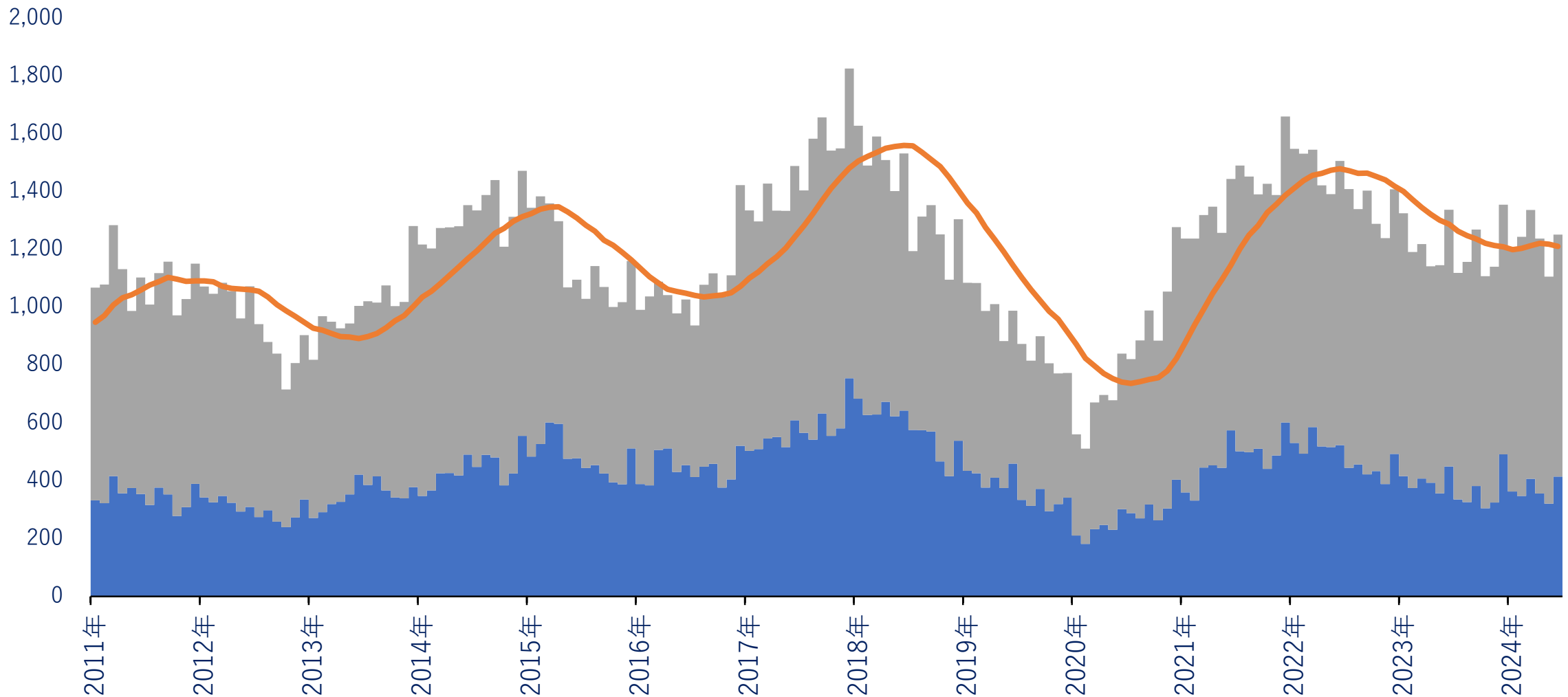
セグメント		2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比	増減率
KGhカンパニー (工作機器事業)	売上高	4,901	4,315	△ 586	△ 12.0%
	営業利益	484	279	△ 205	△ 42.4%
KSTカンパニー (産業機械事業)	売上高	10,330	9,866	△ 464	△ 4.5%
	営業利益	567	520	△ 47	△ 8.2%
KMTカンパニー (金属素形材事業)	売上高	14,503	12,929	△ 1,574	△ 10.9%
	営業利益	205	△ 242	△ 447	—
半導体関連事業 (北川グレステック(株)等※)	売上高	—	946	946	—
	営業利益	△ 4	174	178	—
その他事業 (特殊工作機械・UAV事業)	売上高	392	384	△ 8	△ 2.1%
	営業利益	△ 16	△ 11	△ 5	—
共通費用	営業利益	△ 434	△ 318	116	—
合計	売上高	30,129	28,443	△ 1,686	△ 5.6%
	営業利益	802	402	△ 400	△ 49.9%

※半導体関連推進室

工作機械受注推移

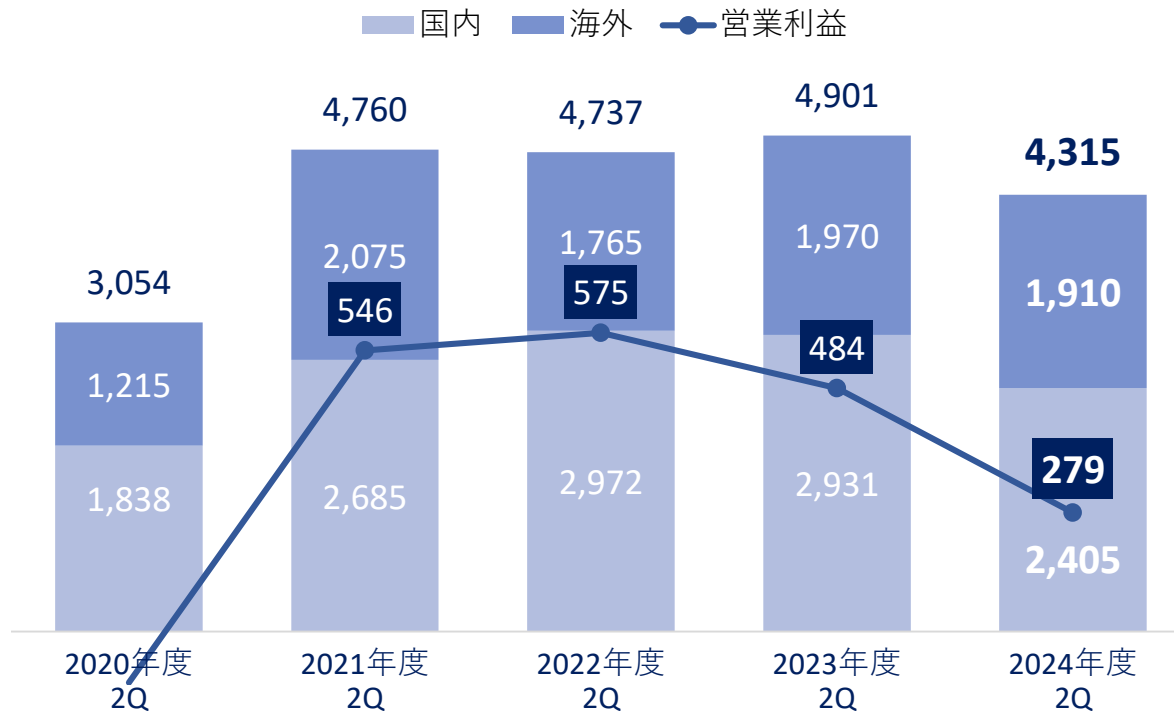
【億円】

■ 内需(国内) ■ 外需(海外) — 受注総額(12ヶ月移動平均)



単位：百万円

	2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比（率）	
売上高	4,901	4,315	△586	(△12.0%)
営業利益	484	279	△205	(△42.4%)
利益率（%）	9.9	6.5	—	(△3.4pt)



国内市場

減収（売上高前年同期比△ 18.0%）

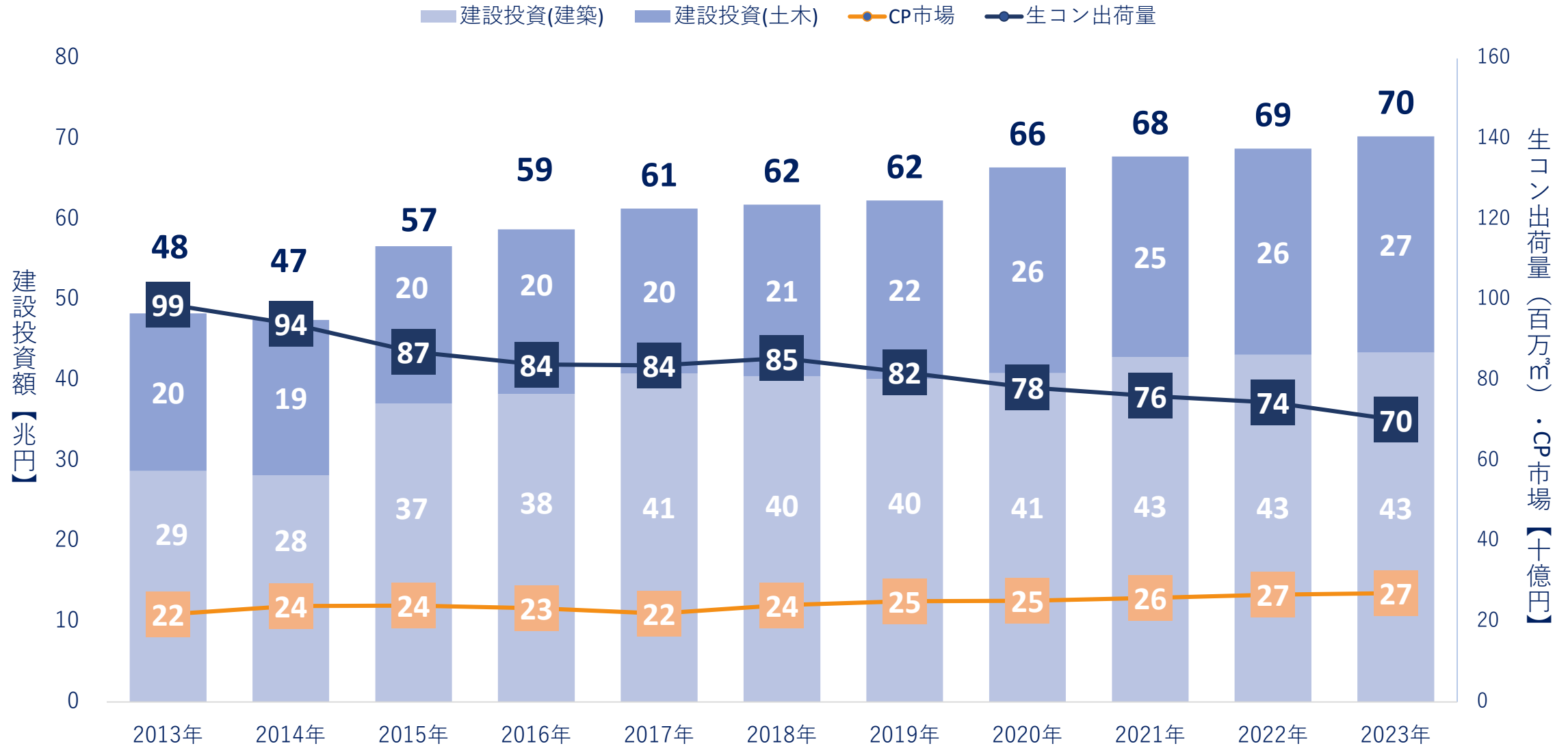
- 国内中小企業の設備投資低迷により減収

海外市場

減収（売上高前年同期比△ 3.0%）

- 中国などアジアの一部地域で需要が増加したものの、欧州・北米において設備投資が低調となり減収

全国建設投資見通し・生コン出荷量・CP販売高推移



単位：百万円

	2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比（率）	
売上高	10,330	9,866	△ 464	△ 4.5%
営業利益	567	520	△ 47	△ 8.2%
利益率（%）	5.5	5.3	－	△ 0.2pt

コンクリートプラント（CP）

減収（売上高前年同期比△ 7.1%）

- 堅調な公共投資に加え、民間投資にも持ち直しが見られ受注は底堅く推移

立体駐車場

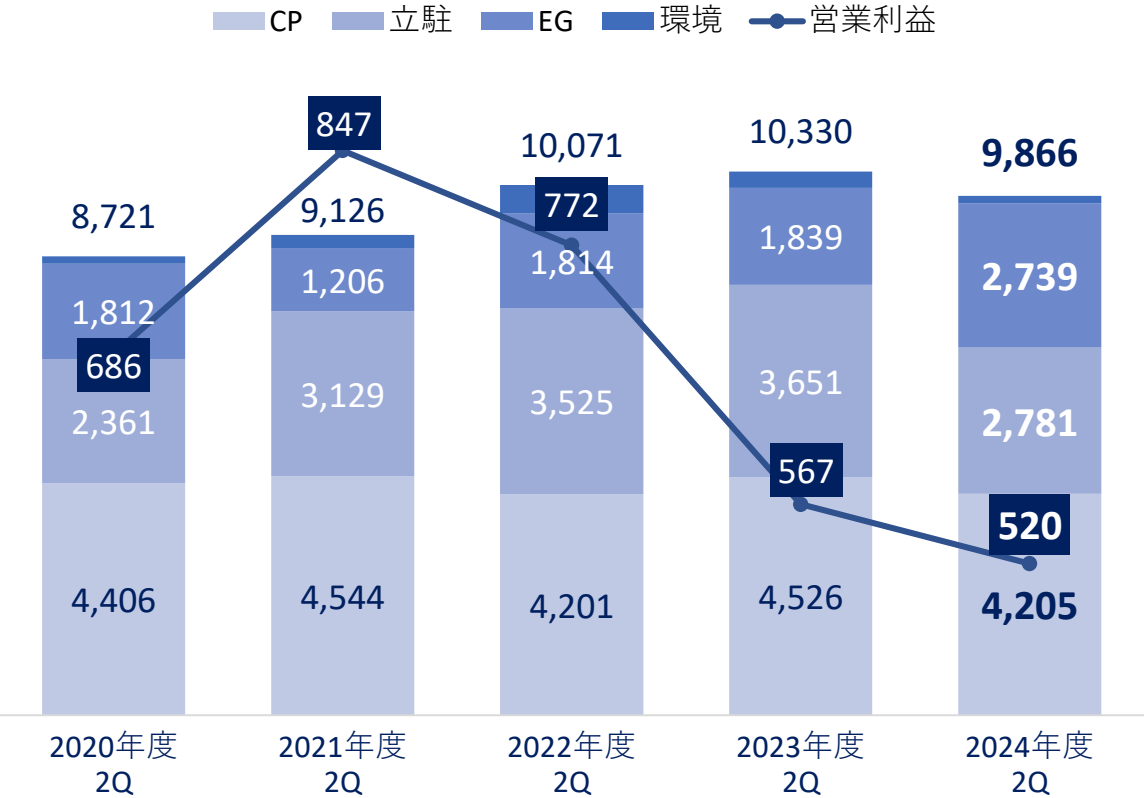
減収（売上高前年同期比△ 23.8%）

- 材料費等の高止まりによる、建設計画見直しや延期が増加
- 受注案件の納期長期化により減収

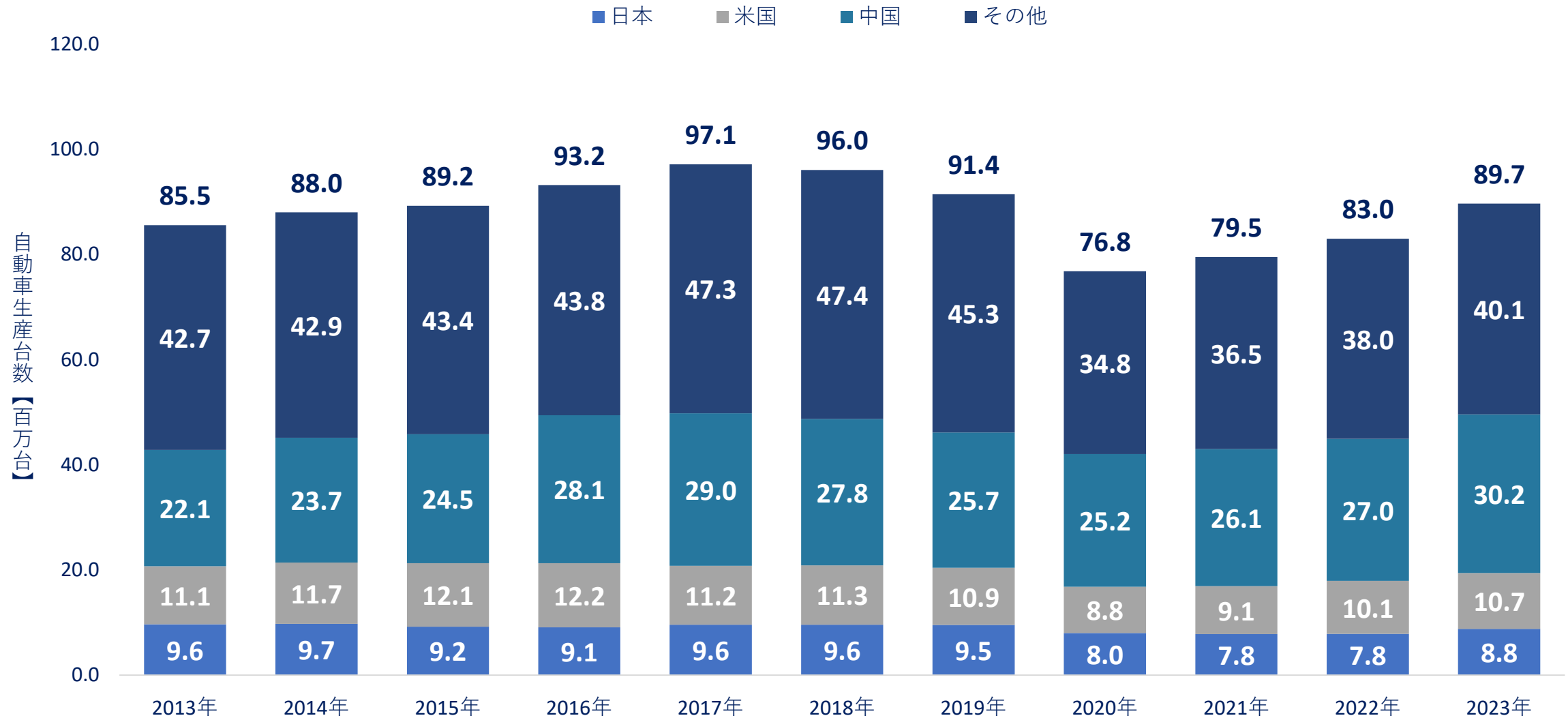
荷役機械関連設備（EG）

増収（売上高前年同期比＋ 48.9%）

- 一部案件の納期が下期へ期ずれしたものの、特殊クレーンの大型案件により増収

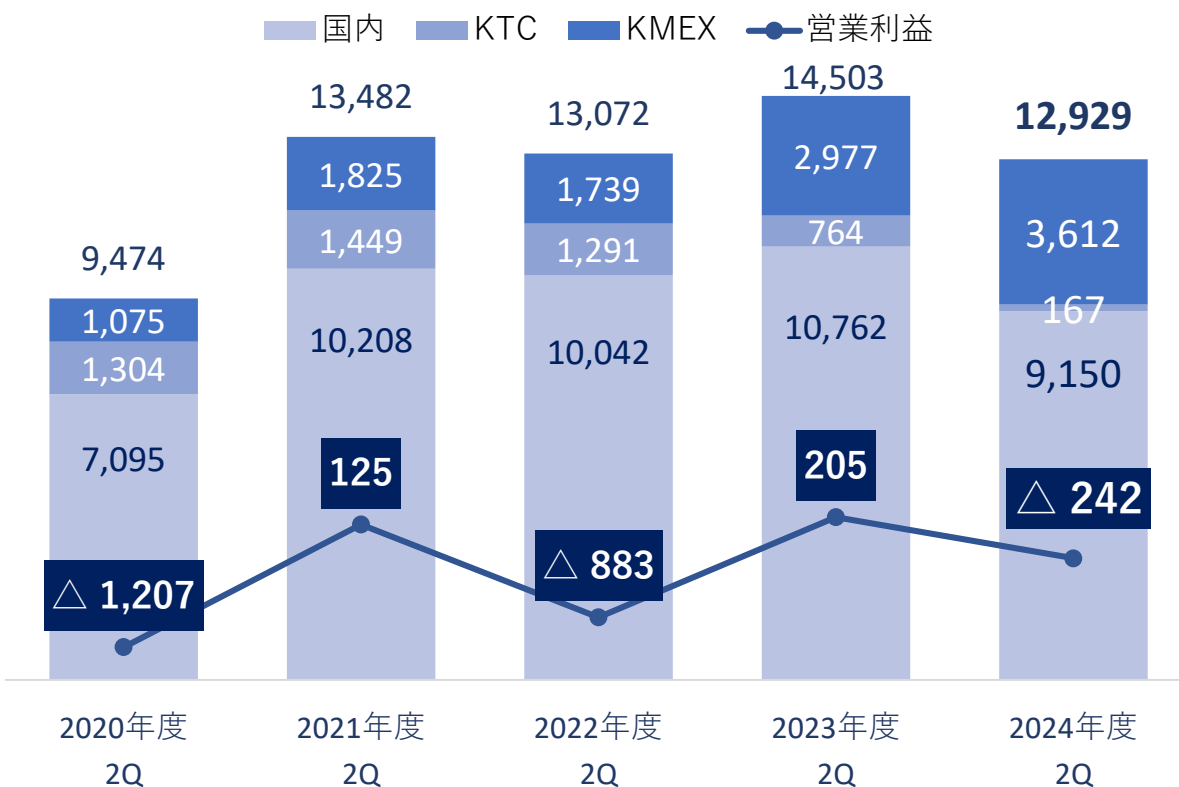


自動車生産台数推移



単位：百万円

	2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比（率）	
売上高	14,503	12,929	△ 1,574	△ 10.9%
営業利益	205	△ 242	△ 447	－
利益率（%）	1.4	△ 1.9	－	△ 3.3pt



日本国内

減収 （売上高前年同期比△ 15.0%）

- 欧米の高金利影響による住宅着工の減少や、中国でのエンジン需要低下などの影響を受け、農業機械・建設機械部品の受注量が減少

海外（タイ、メキシコ）

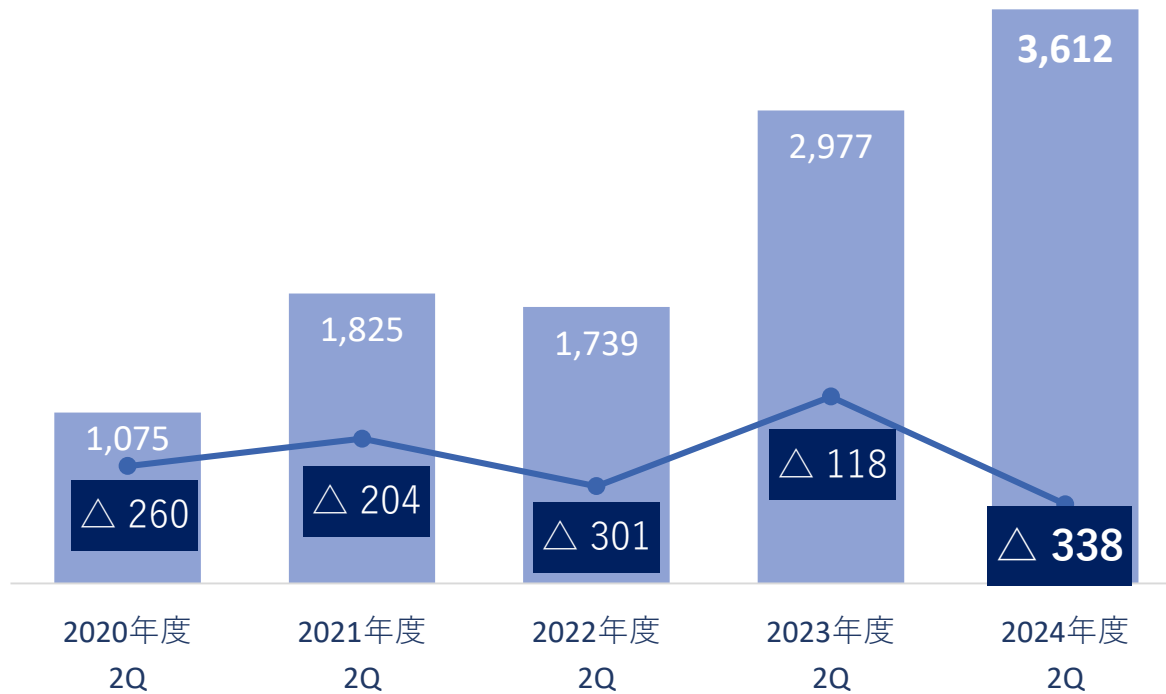
増収 （売上高前年同期比+ 1.0%）

- タイ工場閉鎖により減収
- メキシコは北米におけるハイブリッド車の販売好調を受け、高い受注水準が継続

単位：百万円

	2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比（率）	
売上高	2,977	3,612	635	21.3%
営業利益	△ 118	△ 338	△ 220	－
利益率（%）	△ 4.0	△ 9.4	－	△ 5.4pt

■ 売上 ● 営業利益



KMEX（メキシコ現地法人）

増収（売上高前年同期比+21.3%）

- 米国の自動車販売は堅調に推移し、回復基調
- EV需要の成長スピード鈍化とハイブリッド車の需要拡大により受注増
- 材料費等の調達コストの高止まり、加えて増産による残業や休日出勤等の人件費負担が増大
- ペソ通貨高（対ドル）により利益圧迫
…売上はドルベースだが、支払費用はペソ建が多いためペソ通貨高により原価増加要因となる
- 売価見直しや生産性改善を進め早期黒字化を目指す

- **売上高**は北川グレステック株式会社におけるHDD製造装置の大型案件の売上計上や、半導体関連事業の消耗品販売や受託加工の受注が堅調に推移したことにより、前年同期比**9.3億円増の13億円**
- **営業利益**は北川グレステックの大型案件などにより前年同期比**1.8億円増の1.6億円**

単位：百万円

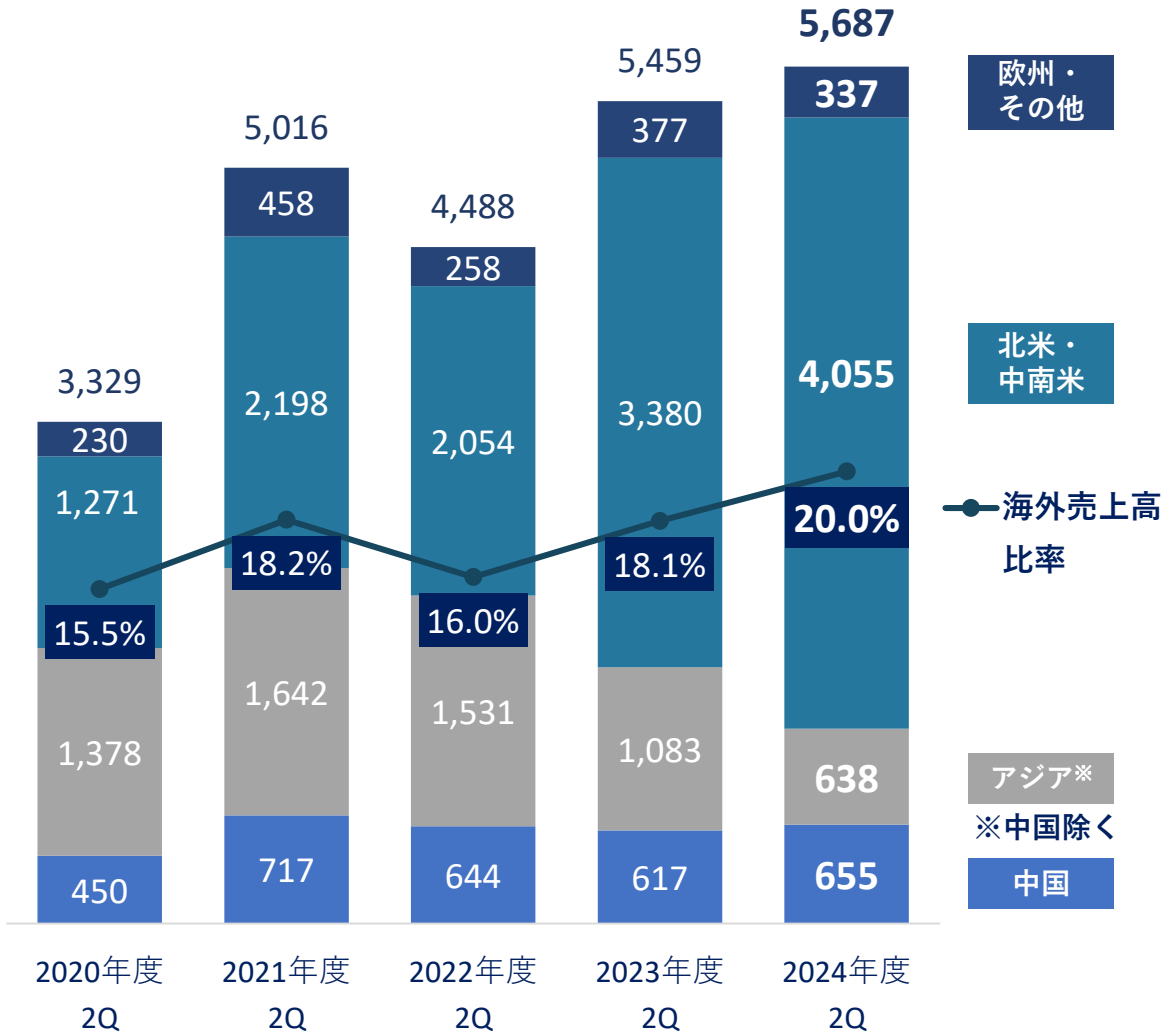
セグメント		2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比	増減率
半導体関連事業 北川グレステック(株)等※	売上高	—	946	946	—
	営業利益	△ 4	174	178	—
その他事業 (特殊工作機械、 UAV事業)	売上高	392	384	△ 8	△ 2.1%
	営業利益	△ 16	△ 11	5	—
合計	売上高	392	1,331	938	238.8%
	営業利益	△ 21	162	184	—

※半導体関連事業推進室

単位：百万円

	2023年度第2Q	2024年度第2Q	前年同期比
特別利益	587	35	△552
固定資産売却益	—	35	35
投資有価証券売却益	587	—	△587
特別損失	90	—	△90
固定資産除却損	90	—	△90
特別損益 合計	497	35	△462

単位：百万円



中国

増収 (売上高前年同期比 +6.2%)

- KGhにおける大型受注などにより増収

アジア (中国除く)

減収 (売上高前年同期比 △41.0%)

- タイ工場閉鎖により減収

北米・中南米

増収 (売上高前年同期比 +19.9%)

- 米国の自動車販売回復とハイブリッド車への需要拡大によりKMEXが増収

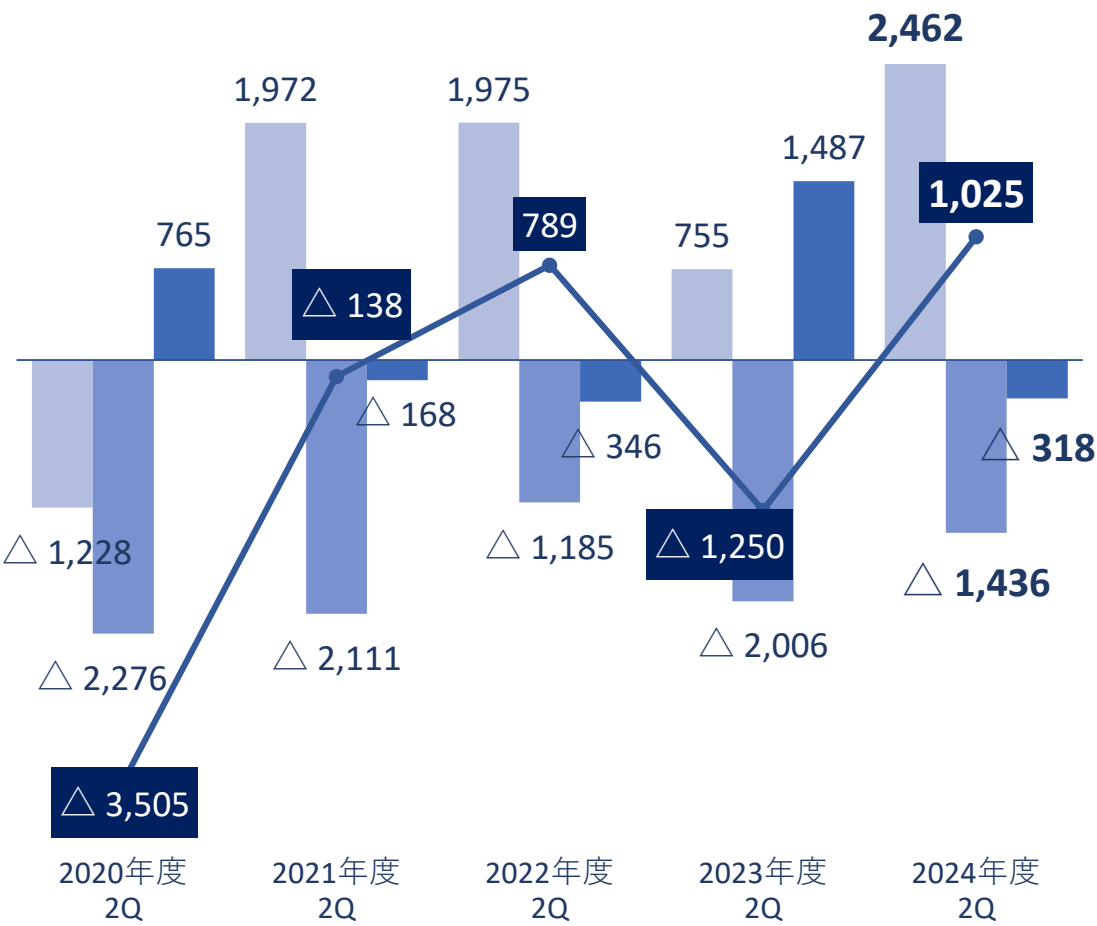
欧州・その他

減収 (売上高前年同期比 △10.7%)

- 欧州において設備投資が低調に推移し減収

単位：百万円

営業CF 投資CF 財務CF FCF

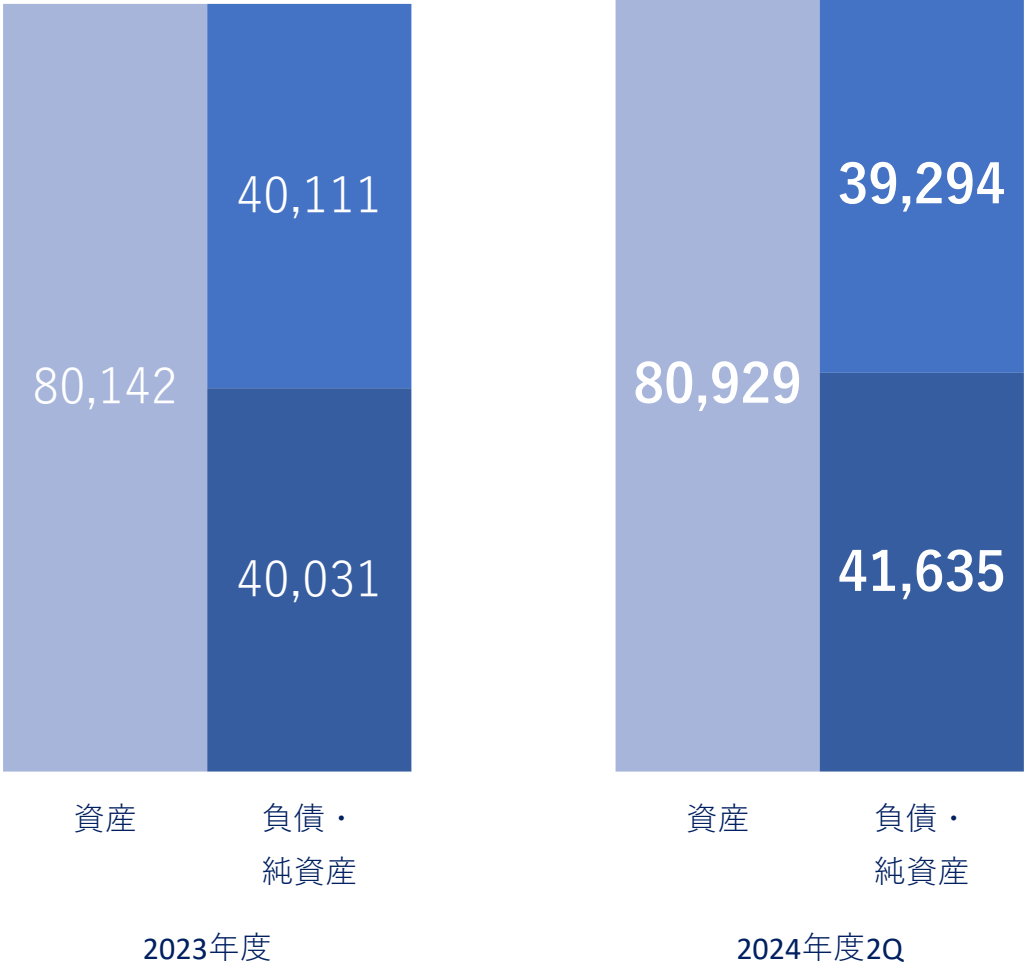


	2023年度2Q	2024年度2Q	前年同期比
営業C/F	755	2,462	1,707
内：税前利益	1,804	769	△ 1,035
内：減価償却費	1,711	1,450	△ 261
内：投資有価証券売却損益	△ 587	△ 2	△ 585
内：運転資金増減	△ 1,046	1,032	2,078
投資C/F	△ 2,006	△ 1,436	570
内：設備取得支出	△ 1,629	△ 1,739	△ 110
内：投資有価証券売却収入	739	2	△ 737
内：子会社株式取得	△ 1,140	—	1,140
フリーC/F	△ 1,250	1,025	2,275
財務C/F	1,487	△ 318	△ 1,805
換算差額	122	199	77
現金同等物の期末残高	8,507	11,274	2,767

単位：百万円

■ 総資産 ■ 純資産 ■ 負債

【百万円】



	2023年度	2024年度2Q	前期比
資産の部	80,142	80,929	787
内：現金預金	10,646	11,563	917
内：売上債権	17,399	15,489	△ 1,910
内：棚卸資産	13,009	13,215	206
内：有形・無形 固定資産	26,429	27,822	1,393
内：投資その他の資産	11,642	11,850	208
負債の部	40,111	39,294	△ 817
内：仕入債務	10,086	9,293	△ 793
内：有利子負債	16,242	15,951	△ 291
純資産の部	40,031	41,635	1,604
内：自己資本	40,027	41,630	1,603
負債・純資産合計	80,142	80,929	787

1. 会社概要
2. 2024年度 第2四半期決算報告
- 3. 2024年度 業績予想**
4. トピックス

- **売上高**は当初計画と同額の**585億円**を見込む
- **営業利益**はKSTカンパニー、KMTカンパニーで減益となるも半導体関連事業（北川グレステック）の増益により当初計画と同額の**17億円**を見込む
- **親会社株主に帰属する当期純利益**はタイ工場閉鎖に伴う固定資産譲渡による売却額が予想より上振れたことから当初計画から**5億円増の21億円**を見込む

単位：百万円

	2023年度 実績	2024年度 当初計画	2024年度 業績見通し	前期比	当初計画比
売上高	61,567	58,500	58,500	△ 3,067	—
営業利益	1,680	1,700	1,700	19	—
営業利益率（%）	2.7%	2.9%	2.9%	0.2pt	—
経常利益	2,409	2,200	2,200	△ 209	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,267	1,600	2,100	832	500

単位：百万円

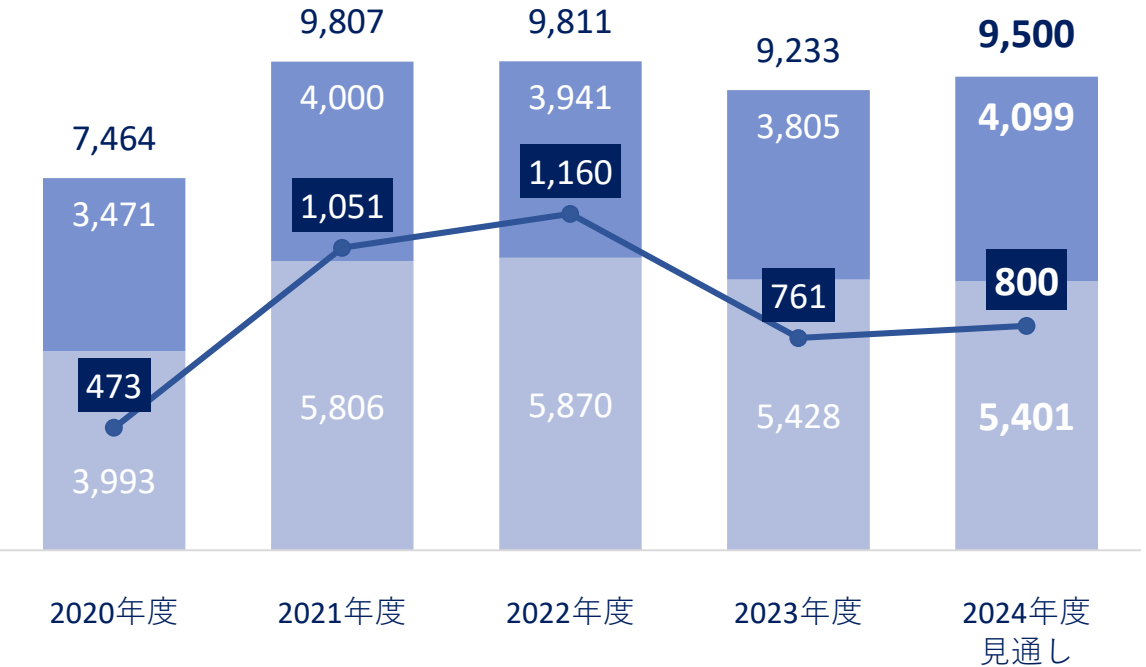
セグメント		2023年度 実績	2024年度 当初計画	2024年度 見通し	前期比	当初計画比
KGhカンパニー (工作機器事業)	売上高	9,233	9,500	9,500	267	—
	営業利益	761	800	800	39	—
KSTカンパニー (産業機械事業)	売上高	19,738	20,500	20,500	762	—
	営業利益	1,141	1,600	1,400	459	△ 200
KMTカンパニー (金属素形材事業)	売上高	29,804	25,250	25,250	△ 4,554	—
	営業利益	102	0	△ 300	△ 102	△ 300
半導体関連事業 (北川グレステック(株)等※)	売上高	1,363	2,250	2,250	886	—
	営業利益	207	100	450	△ 107	350
その他事業 (特殊工作機械・UAV事業)	売上高	1,427	1,000	1,000	△ 427	—
	営業利益	170	0	0	△ 170	—
共通費用	営業利益	△ 702	△ 800	△ 650	△ 98	150
合計	売上高	61,567	58,500	58,500	△ 3,067	—
	営業利益	1,680	1,700	1,700	19	—

※半導体関連推進室

単位：百万円

	2023年度	2024年度見通し	前期比（率）	
売上高	9,233	9,500	267	(2.9%)
営業利益	761	800	39	(5.1%)
利益（%）	8.2	8.4	(0.2pt)	

国内 海外 営業利益



国内市場

減収（売上高前期比△ 0.5%）

- 国内中小企業の設備投資低迷により減収
- 半導体製造装置や電気自動車対応に向けた需要増加により、下期より回復を見込む

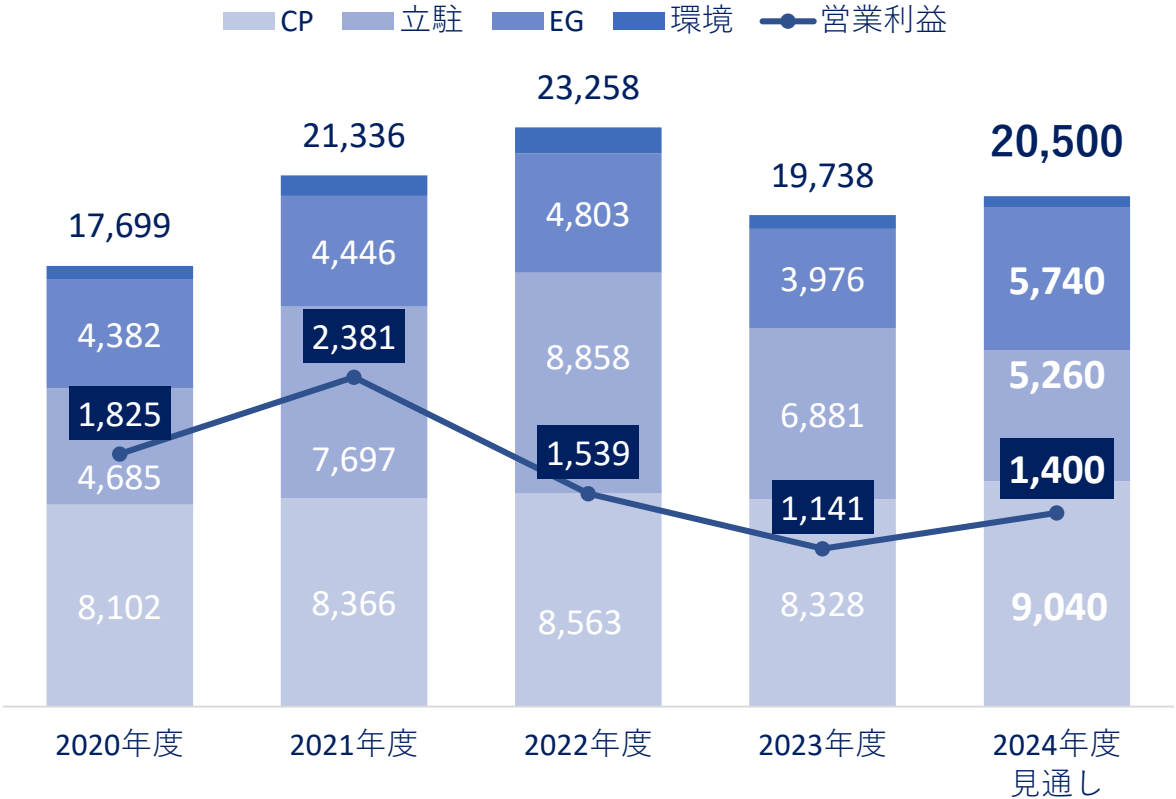
海外市場

増収（売上高前期比+7.7%）

- 中国などアジア地域での需要増加により増収を見込む

単位：百万円

	2023年度	2024年度見通し	前期比（率）	
売上高	19,738	20,500	762	(3.9%)
営業利益	1,141	1,400	259	(22.7%)
利益（%）	5.8	6.8		(1.0pt)



コンクリートプラント（CP）

増収（売上高前期比+8.5%）

- 堅調な公共投資に加え、民間投資にも持ち直しが見られ受注は底堅く推移

立体駐車場

減収（売上高前期比△ 23.5%）

- 材料費等の高止まりによる、建設計画見直しや延期が増加
- 受注案件の納期長期化により減収

荷役機械関連設備（EG）

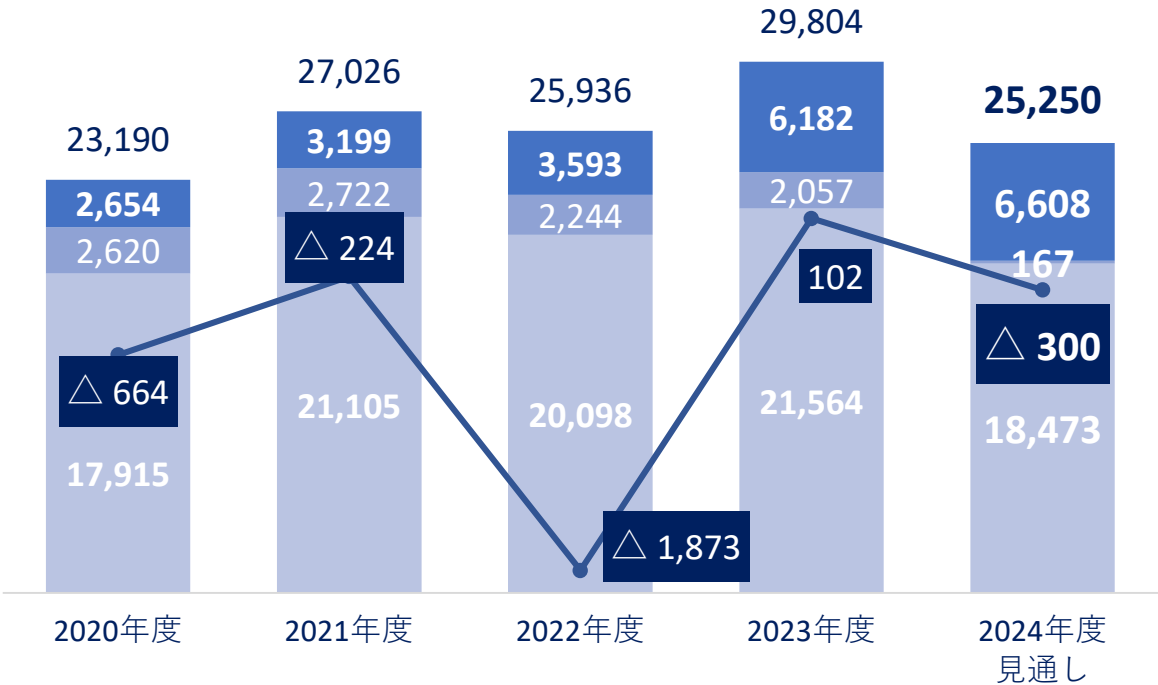
増収（売上高前期比+44.3%）

- 特殊クレーンの大型案件により増収

単位：百万円

	2023年度	2024年度見通し	前期比（率）
売上高	29,804	25,250	△ 4,554 (△ 15.3%)
営業利益	102	△ 300	△ 402 (—)
利益（％）	0.3	△ 1.2	(△ 1.5pt)

国内 KTC KMEX 営業利益



日本国内

減収 (売上高前期比△ 14.3%)

- 欧米の高金利影響による住宅着工の減少や、中国でのエンジン需要低下などの影響を受け、農業機械・建設機械部品の受注量が減少

海外（タイ、メキシコ）

減収 (売上高前期比△ 17.8%)

- タイ工場閉鎖により減収
- メキシコは北米におけるハイブリッド車の販売好調を受け、高い受注水準が継続

KTC：タイ子会社

単位：百万円

	2023年度	2024年度 見通し	前期比
売上高	2,057	167	△ 1,890
営業利益	△ 549	△ 95	454

- 操業停止前の生産在庫分を売上計上
- 土地、建物などの資産処分に係る収益、費用を下期特別損益に計上

KMEX：メキシコ子会社

単位：百万円

	2023年度	2024年度 見通し	前期比
売上高	6,182	6,608	426
営業利益	△ 465	△ 659	△ 194

- 米国の自動車販売は堅調に推移
- EV需要の成長スピード鈍化とハイブリッド車への需要拡大により受注増
- 材料費等の調達コストの高止まり、加えて増産による残業や休日出勤等の人件費負担が増大
- ペソ通貨高（対ドル）により利益圧迫
…売上はドルベースだが、支払費用はペソ建が多いためペソ通貨高により原価増加要因となる
- 売価見直しや生産性改善を進め早期黒字化を目指す

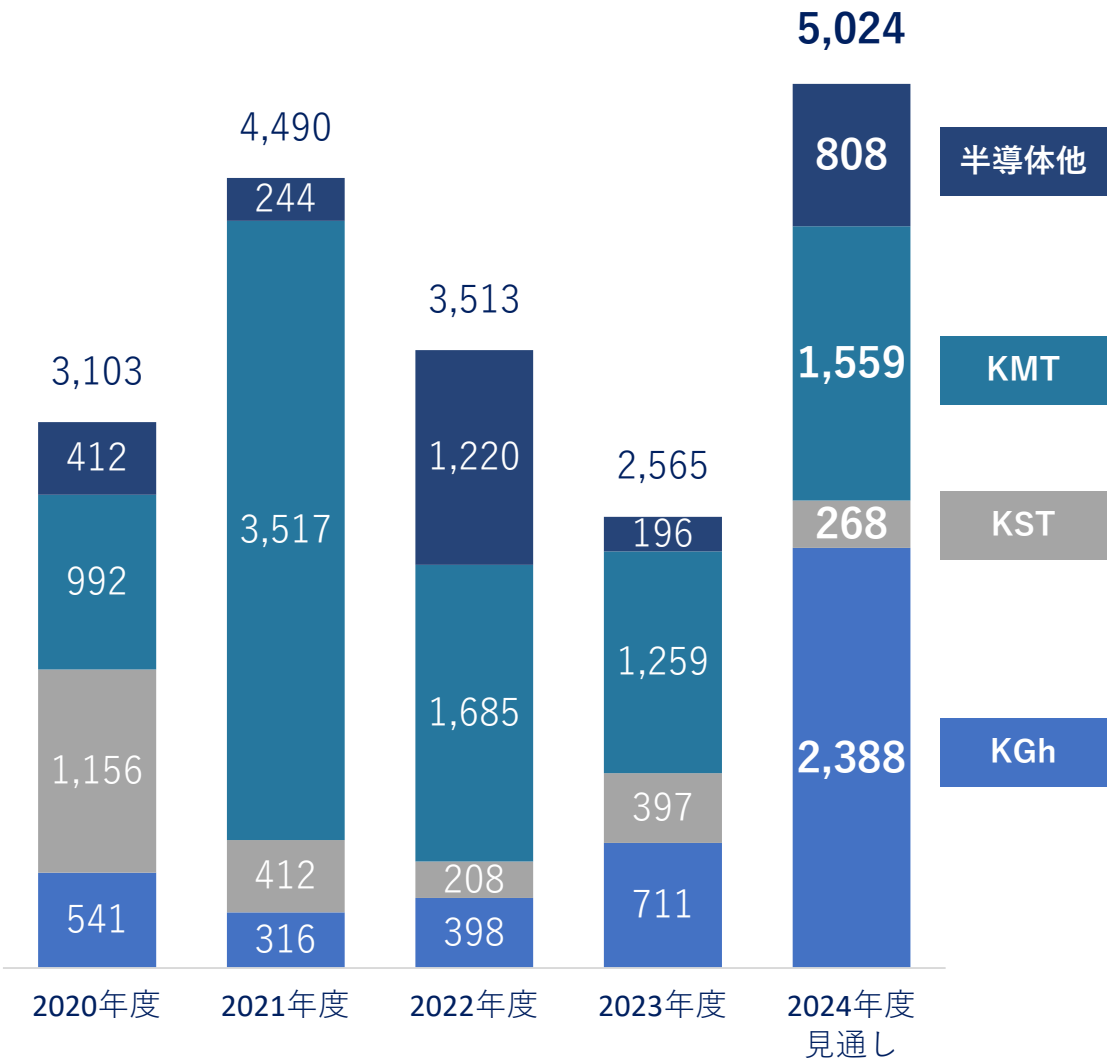
単位：百万円

セグメント		2023年度	2024年度見通し	前期比	増減率
半導体関連事業 北川グレステック(株)等※	売上高	1,363	2,250	886	65.0%
	営業利益	207	450	243	117.0%
その他事業 (特殊工作機械、 UAV事業)	売上高	1,427	1,000	△427	△29.9%
	営業利益	170	0	△170	—
合計	売上高	2,791	3,250	458	16.4%
	営業利益	378	450	71	19.0%

- 売上高は2023年度下期より連結子会社となった北川グレステック株式会社が**通期連結寄与（8.8億円増）**するものの、特殊工作機械（ウォーターカッター）の**販売一服など（4.2億円減）**により、前期比**4.5億円増の32億円**の見通し
- 営業利益は高収益商品が販売一服となる一方、北川グレステック株式会社の大型案件などにより前期比**0.7億円増の4.5億円**の見通し

※半導体関連事業推進室

単位：百万円

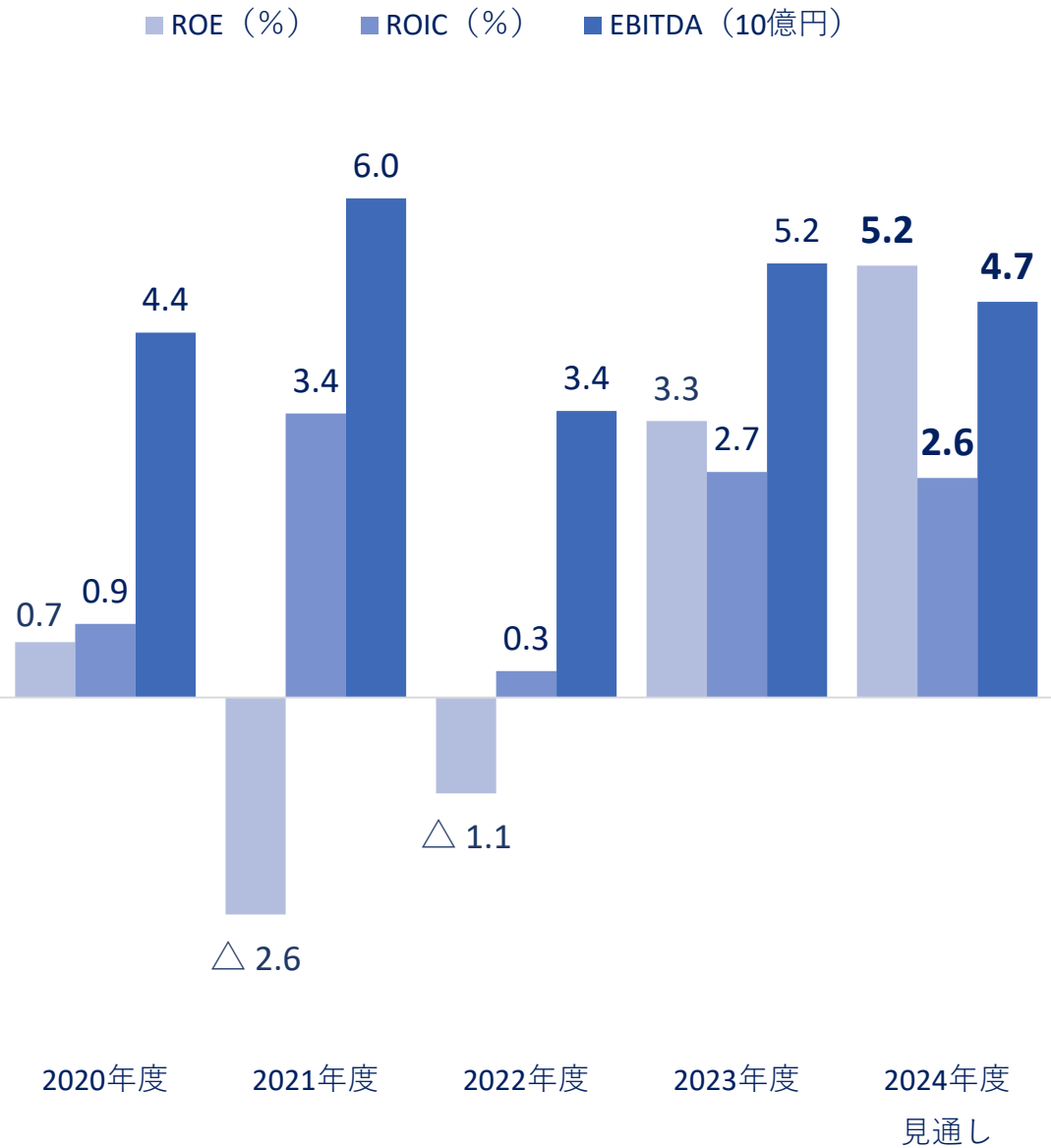


- 本社再構築関連にかかる設備投資 17億円
(KGh設備：16億円、その他：1億円)
- 半導体関連事業の新製品開発にかかる設備投資 4億円
- KGhインド工場の生産開始に向けた設備投資 3億円
- KMTのメキシコでの新規案件受注にかかる設備投資 3億円

単位：百万円

		2023年度実績	2024年度見通し	前期比
設備投資	KGhカンパニー	711	2,388	1,677
	KSTカンパニー	397	268	△ 129
	KMTカンパニー	1,259	1,559	300
	半導体/その他/共通	196	808	612
	合計	2,565	5,024	2,459

単位：百万円



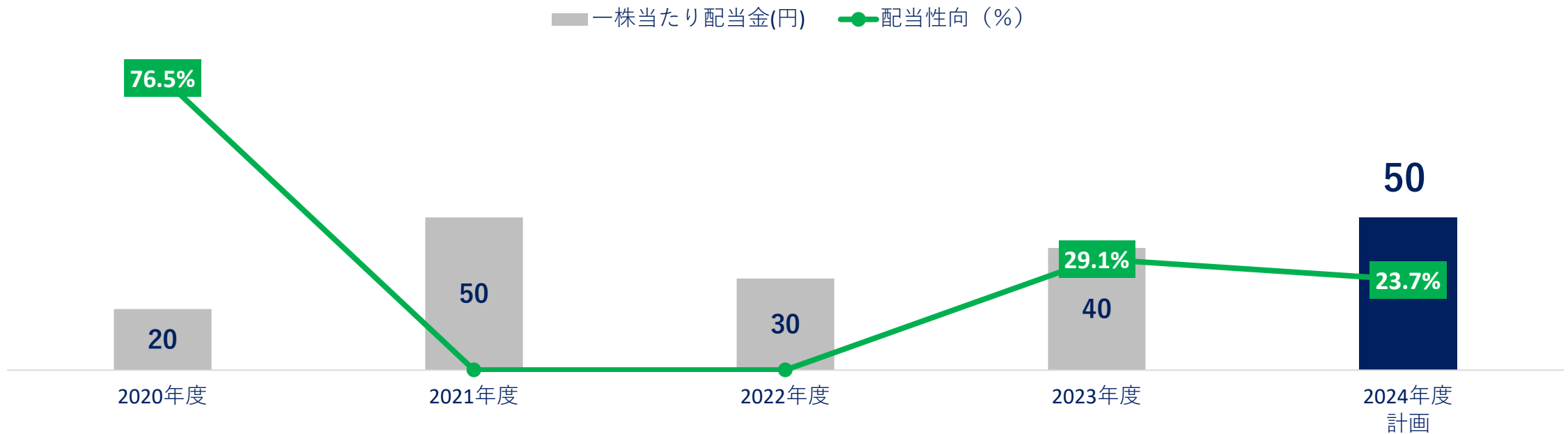
	2023年度	2024年度見通し	前期比
ROE ①÷②	3.3%	5.2%	1.9pt
① 親会社株主に帰属する当期純利益	1,267	2,100	832
② 自己資本 (期中平均)	38,445	40,769	2,323
ROIC ①÷②	2.7%	2.6%	△ 0.1pt
① 連結営業利益×(1－実効税率)	1,168	1,182	14
② 固定資産+運転資金 (期中平均)	43,446	45,127	1,680
EBITDA ①+②	5,176	4,718	△ 458
① 営業利益	1,680	1,700	19
② 減価償却費	3,495	3,018	△ 477

- ROE
当期純利益増加により+1.9pt改善の5.2%の見通し
- ROIC
本社再構築関連にかかる設備投資17億円などの固定資産増加、運転資金増加により前期比微減の2.6%の見通し
- EBITDA
タイ工場分の減価償却費減などにより前期比4億円減の47.1億円の見通し

単位：百万円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 見通し	前期比
ROE ①÷②	0.7%	△ 2.6%	△ 1.1%	3.3%	5.2%	1.9pt
① 親会社株主に帰属する 当期純利益	244	△ 951	△ 418	1,267	2,100	832
② 自己資本 (期中平均)	36,948	36,760	36,595	38,445	40,769	2,323
ROIC ①÷②	0.9%	3.4%	0.3%	2.7%	2.6%	△ 0.1pt
① 連結営業利益 × (1－実効税率)	383	1,461	135	1,168	1,182	14
② 固定資産+運転資金 (期中平均)	43,671	43,110	42,945	43,446	45,127	1,680
Cap比率 ①÷(①+②)	26.2%	26.9%	27.3%	28.9%	27.7%	△ 1.2pt
① 有利子負債	13,187	13,398	13,823	16,242	15,864	△ 378
② 自己資本	37,184	36,326	36,864	40,027	41,510	1,483
EBITDA ①+②	4,352	5,950	3,415	5,176	4,718	△ 458
① 営業利益	551	2,101	194	1,680	1,700	19
② 減価償却費	3,801	3,849	3,220	3,495	3,018	△ 477

- 2023年度は、一株当たり 40円の配当を実施
- 2024年度の一株当たり配当金の当初計画は前年度比10円増額の50円
見通し通りの業績では配当性向23.7%となる見込み
- 期末配当金については通期の業績結果等を勘案し決定致します



1. 会社概要
2. 2024年度 第2四半期決算報告
3. 2024年度 業績予想
4. **トピックス**

トピックス ①

自動化対応製品の拡充（KGhカンパニー新製品）

概要

パレットクランピングシステム P C X

- 特徴
 - 自動化と無人運転
 - 繰返し精度0.005mm以下の高い位置決め精度
 - 段取替え時間の大幅な短縮
 - オールステンレスボディ
 - NC円テーブルとの高い親和性

商品の複合利用
による利便性向上



自動ジョーチェンジシステム BR-AJC

- 特徴
 - 標準BRチャック/標準ジョーをそのまま使用
 - BRシリーズの技術でジョーの再成形が不要
 - 軽量コンパクト設計
 - 段階的導入が可能/自動化・省人化のハードル低下

多品種少量生産に対応した
高精度な自動化ソリューション



トピックス ②

非鉄素材対応製品の拡充（KGhカンパニー新製品）

概要

縦型専用低把握力パワーチャック VSP21

- 特徴
 - ソフトチャッキングの自動化
 - 防塵/防水仕様
 - 省メンテナンス

ワークホールディング
技術の深化

トピックス ③

加工域拡大と工程集約製品（KGhカンパニー新製品）

概要

ローラギヤカム機構NC円テーブル RKT600

- 特徴
 - ローラギヤカム機構による長期間安定した精度維持と高速回転
 - EV/HEV車部品などのアルミ大型ワーク加工/多品種多工程ワーク加工をターゲティング
 - 最大積載ワーク径 $\phi 600$

大型ワークに対応した
コンパクト設計



- 本資料に記載する業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
- このため、様々な要因の変化により、実際の業績とは大きく異なる結果となることをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず無断の複製・転載をお断りします。

問合せ先 総務部総務課 IR担当
電話番号 0847(40)0501
企業サイト <https://www.kiw.co.jp/>